



令和4年4月1日
内閣府沖縄担当部局

令和4年度北部振興事業の実施について（第1回）

1. 事業の概要

北部12市町村等の要望に基づき、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

2. 今回配分の状況（国費ベース）

非公共事業

新規 8 事業

今回配分額 21.5 億円

※詳細は別添資料のとおり

（参 考）

<予算計上>

○沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共事業） 令和4年度予算額44.5億円
・補助率：8／10

<今回の配分の考え方>

○沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。
○配分対象の事業は、北部12市町村から北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

* 問合せ先 *

政策統括官(沖縄政策担当)付
(担当 鈴木、館)
電話 03-6257-1693

令和4年度に実施する振興事業について

令和4年4月1日

【非公共事業】

テーマ：産業の振興

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和4年度事業費 (うち国費)
ギンバル周辺環境整備機能強化事業 (金武町)	令和4年度	420百万円 (336百万円)
<p>沖縄本島の東海岸は、ビーチリゾート等が乏しいことなどから、西海岸と比較して観光地としての認知度が低く、観光客の来訪も少ない。</p> <p>現在、金武町のギンバル海岸では、県の海浜整備とともに民間リゾートホテル誘致等が進められており、海岸と海浜公園が一体となった「KINサンライズビーチ」が整備されているところである。</p> <p>KINサンライズビーチは、令和4年度から供用を開始する予定であり、隣接するエリアで駐車場や展望デッキなどの周辺環境を整備し、海洋レジャー等を楽しむ誘客拠点として更なる機能強化を図り、東海岸への観光周遊を促進する。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和4年度事業費 (うち国費)
伊江村陸上養殖場施設整備事業 (伊江村)	令和4年度	757百万円 (605百万円)
<p>北部地域の水産業は、近年、世界的に進む海洋資源の減少や漁業の担い手の高齢化後継者不足などにより、漁業経営が不安定な状況にあり、従来型の捕る漁業から資源管理型のつくり、持続可能な漁業の転換が求められている。つくり育てる漁業として国際的にも成長が続いている養殖業の中でもスジアオノリは、近年、国内において供給不足により非常に高価な海藻となっており、他県においても、スジアオノリの陸上養殖の本格的な産業化が進められている。</p> <p>このため、「伊江村陸上養殖場施設」を整備することで、持続可能な漁業を目指して、水産資源の保全の寄与、漁業従事者の収入安定、後継者の育成、漁業経営の健全化を図ることにより、北部地域の水産業の振興を図る。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和4年度事業費 (うち国費)
前兼久観光関連施設整備事業 (恩納村)	令和4年度 ～ 令和8年度	239百万円 (191百万円)
<p>恩納村は北部西海岸に位置し、年間約290万人が宿泊する国内有数のリゾート地である。前兼久漁港は村の海洋観光案内の主要拠点としての役割を担っているが、漁港内には観光客を対象とした駐車場、その他の利便施設等が整備されておらず、近年、観光客の増加に伴い、漁業活動や地域住民の生活環境への影響、周辺での交通事故の増加などオーバーツーリズムの問題が深刻化している。</p> <p>このため、漁港内に海洋レクリエーション拠点を整備し、受入基盤の強化を図り、観光利用の利便性と満足度の向上とともに、周辺地域と調和した持続可能で魅力ある観光地を形成する。環境保全活動の普及啓発や近隣市町村の情報発信も行い、北部地域全体の観光の持続性を高める。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和4年度事業費 (うち国費)
名護市企業誘致促進事業 (名護市)	令和4年度 ～ 令和8年度	97百万円 (78百万円)
<p>企業誘致促進イベントの開催を行うことで、令和4年度から始まる新たな沖縄振興計画に基づく本市をはじめとする北部地域の税制優遇措置等を県内外への情報発信の場として活用し、本市及び北部地域への企業誘致の促進・企業集積、進出予定企業と既存企業のマッチングを行うことで、北部地域の産業振興を図る。</p> <p>また、北部地域のワーケーション施設等と連携して本取組を行うことで、北部地域や名護市内宿泊者数の増加が見込むことができる。加えて、計画策定事業では、前計画の成果とそこから発現した効果を把握、検証し、社会情勢の変化とそれに伴う新しい視点を踏まえた改定を行い、更に県内外への広報活動や企業招聘セミナー、人材育成事業を継続して行うことで、企業集積、雇用の創出及び企業誘致の基盤の構築を図る。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

テーマ： 定住条件の整備

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和4年度事業費 (うち国費)
スポーツコンベンション施設機能強化事業 (名護市)	令和4年度	447百万円 (358百万円)
<p>名護21世紀の森公園内のサッカー・ラグビー場を、スポーツキャンプ、大会等にも対応可能な北部地域の核施設として機能強化する。</p> <p>北部地域唯一のラグビー競技施設としてプロチームを含めたキャンプや大会の誘致、既存周辺施設も活用したサッカー等の大規模な大会の誘致、北部地域の競技人口増加及び競技レベル向上を目指したスポーツイベントの開催により、スポーツコンベンションによる地域活性化を図る。</p> <p>(担当省庁) スポーツ庁</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和4年度事業費 (うち国費)
本部半島災害対応高度化・即応力強化事業 (本部町今帰仁村消防組合)	令和4年度	225百万円 (180百万円)
<p>本部半島地域(本部町、今帰仁村)は、1つの有人離島、架橋で結ばれた2つの有人離島を所管し、沖縄美ら海水族館や世界遺産の今帰仁城跡等の人気の観光地に多くの観光客が訪れている一方、救急・救助の出場件数も増加傾向にあり、その様相も複雑多様化の様相を呈している。多数の者が出入りする場所での局所的なテロ行為等へ対応する場合、他の機関からの応援で対応すると到着までに1時間以上の時間を要してしまい、初動での救助活動や検知活動の遅れが懸念される。</p> <p>本地域における救助体制の機能高度化や救助資機材の充実は定住促進を図るうえで重要であり、今後展開される観光施策(クルーズ船寄港・大型テーマパーク建設)によりさらに増加が見込まれる観光客の安全・安心を確保するうえでも重要となっている。</p> <p>本事業により本部町今帰仁村消防組合の消防車両を機能高度化することで複雑多様化(多数の傷病者発生)する各種災害事案への即時対応力の強化および俯瞰的な現場情報の収集が可能となり本地域の住民はもとより観光客等の安全・安心を確保することにより定住条件の整備と観光産業振興に寄与するものである。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和4年度事業費 (うち国費)
くいなエコ・スポレク公園施設機能強化事業 (国頭村)	令和4年度 ～ 令和7年度	352百万円 (281百万円)
<p>くいなエコ・スポレク公園内の陸上競技場の3種公認に対応した全天候トラックの改修、野球場・陸上競技場のスタンドの膜屋根工事、野球場の防球ネット工事を実施し、スポーツキャンプ、大会等にも対応可能な施設を整備する。</p> <p>冬春季の合宿シーズンを中心にプロチームを含めたキャンプや練習試合の誘致、中体連等の大会及び近隣市町村の陸上競技大会の開催による施設の有効利用を図る。</p> <p>(担当省庁) スポーツ庁</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和4年度事業費 (うち国費)
沖縄北部地域救急・救助ヘリ運航事業 (北部広域市町村圏事務組合)	令和4年度 ～ 令和8年度	150百万円 (120百万円)
<p>沖縄県北部地域は、広範囲に山岳地帯が広がるとともに3つの離島を所轄し、地理的問題から交通面において不利な条件下にある。陸上救急搬送に長時間を要することが多く、離島は救急搬送船等により対応を図っているが、天候や海象に大きく左右される。</p> <p>沖縄県ドクターヘリの発着基地（浦添市）から救急現場に到着するまでの、ドクターヘリ到着15分圏内（半径50km）からも大部分が外れている。また、山岳地帯における搜索活動の迅速化による早期救助に対するニーズも高い。</p> <p>本地域において、医療環境の充実が定住促進を図る上で重要であり、また、世界自然遺産への登録により益々増加する観光客の安全安心を確保する上でも重要となっている。</p> <p>本事業により、名護市を拠点とし、救急・救助ヘリの運航を行うことは、救命救急を強化し、本地域の安全安心な定住条件の整備と観光産業振興に寄与するものである。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

令和4年度 北部振興事業(非公共)(1次配分)配分事業箇所位置図

